



令和元年10月29日 17:30

<タイトル> 西五十里道・鶴子道の文化庁選定「歴史の道百選」への追加選定について
の佐渡市長コメント

このたび、文化庁において、西五十里道(にししいかりみち)・鶴子道(つるしみち)が新たに文化庁選定「歴史の道百選」に追加選定されました。

歴史の道百選は、全国の歴史的・文化的に重要な由緒を有する古道や交通関係の遺跡を選定し、その保存と活用を図るものです。

追加選定が決定しました西五十里道と鶴子道は、中世から近世にかけて、鶴子銀山の開発に伴い整備された主要な幹線道路で、鉱山開発の歴史を物語る重要な道です。

今回の選定により、鶴子銀山から相川金銀山へとつながる古道が「歴史の道」に追加選定されたことは、構成資産の更なる価値付けという点において、非常に重要なものであると受けとめております。

引き続き佐渡市では、新潟県との連携を深めながら、佐渡金銀山遺跡の世界文化遺産登録への取組みを進めてまいります。

令和元年10月29日

佐渡市長 三浦基裕

本件についての問合せ先

佐渡市役所 世界遺産推進課 調査係 相羽

電話(直通)0259-74-2215(きらりうむ佐渡内)